二倍体鬼百合　　画／植田由喜子

二倍体鬼百合は百合の研究家であり九州大学名誉教授の松尾英輔先生よりムカゴを頂戴し栽培している。オニユリの普通種は三倍体で種子ができずその代わり葉脇毎にムカゴを生じ藩士臆する。しかし二倍体もムカゴを生じ、昨年は後輩も行ったが結実には至らなかった。オニユリの原産地は日本各地を含む東アジアに広く分布する。丈夫で作りやすい百合の一種です。　亮軒記

花かがみ

HANA-KAGAMI

'22 6

発行人／小笠原 誌　発行所／名古屋園芸株式会社
〒460-0005 名古屋市中区東桜2-18-13 tel.052-931-8701
http://nagoyaengei.co.jp/

名古屋園芸

ハイドロカルチャーの楽しみ方

COLORで選ぶ バースデーフラワー

～BLUE～

雨の季節が近づいてまいりました。雨の香りと活気づく植物の香りに癒される6月。涼しげなブルー系の花々に魅力を感じる月ではないでしょうか。今月はテーマカラー「BLUE」と合わせて、相性のいい素敵な季節の花をご紹介します。

【デルフィニウム】
ブルーを基調とした涼やかな花です。咲く前の蕾の形がイルカに似ていることからこの名がつけられました。色は青、紫、白のような透き通った爽やかな色のものが多いです。枝物と合わせてお部屋を涼しげな空間に演出してみてはいかがでしょう。

【アジサイ】
梅雨の季節といえばやはりアジサイ。ボリュームがあり1本でも十分存在感のある花です。小分けにして小瓶に複数飾っても素敵です。

クレマチスのブルートーンブーケ

アジサイ＆ブローディアのフレッシュアレンジ

【ブローディア】
小さなアガパンサスのような姿から別名「ヒメアガパンサス」と呼ばれる花。アレンジのしやすいサイズ感はブーケやアレンジのちょっとしたアクセントになります。

【クレマチス】
「つる性植物の女王」とたたえられるクレマチス。咲き方の多彩さとやさしげな風情が好まれ、年々、人気が高まっています。

【スモークツリー】
煙がたっているかのように見えることが花の名前の由来。アンニュイカラーの季節の花木です。アジサイと一緒に飾れば季節を存分に堪能できます。

6月は気温の上昇とともに、花持ちの面で不安が残る季節ではないかと思われます。しかし、季節の花はその時期の気温に適した植物であるため、日持ちも十分期待できます。6月は清涼感たっぷりの「BLUE」で梅雨時のお部屋を彩ってみてはいかがでしょう。

デルフィニウム＆スモークツリーのブランチブーケ

information

名古屋園芸　提携駐車場のご案内

下記の駐車場をご利用の場合、お買い上げ金額に応じましてサービス券をお渡ししております。お車にてお越しの際は、ぜひご利用ください。

提携駐車場
【マザックアートプラザ　パーキング】
200 円 /30 分　24 時間営業　車高 2.1m まで

←地図はこちらから

駐車料金サービス（最大 1 時間 30 分無料）

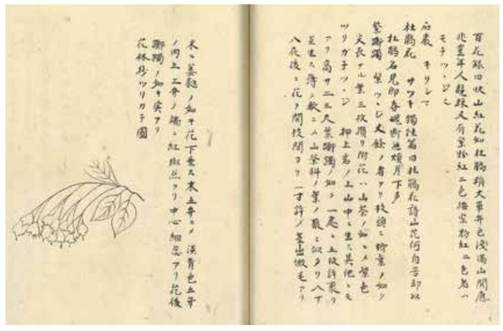
お買い上げ金額（税込）	入庫時刻から	サービス券配布枚数
3,300 円以上	30 分無料	1 枚
5,500 円以上	1 時間無料	2 枚
11,000 円以上	1 時間 30 分無料	3 枚

＊ご来店時には入庫時に発券される駐車券を必ずお持ちください。
お会計時に、お買い上げ金額に応じたサービス券をお渡しいたします。
＊提携駐車場も満車の場合がございます。予めご了承ください。
＊提携駐車場へはスタッフによる商品運搬サービスはいたしかねます。
＊講座参加のお客様もこちらの駐車場へお願いいたします。

花の博物館 第317回

野山草木通志　二巻四冊　写本

畔田翠山著　嘉永一年（１８４８）頃稿成
小笠原左衛門尉亮軒



著者畔田翠山（クロダ）、名は佯存、寛政４年（１７９２）和歌山に生まれ安政６年（１８５８）熊野にて没する68歳。紫藤園とも号し紀伊藩医となり藩の薬園の管理者を勤める。

表題の野山とは高野山のことを指し、同地の植物７９４、動物１７５、鉱物21、計９９０品について、漢書の記述と自己の知見を記す。図は計63点、本書の他、南紀六郡志、熊野物産志の三部作の他、古名録、水族志、介志などがある。

記載する見開きは三冊目、木部の項にて、
映山紅　ヤマツツジ永康県志映山紅以杜鵑色淡（前頁）
百花録曰映山紅花如杜鵑稍大単弁色浅満山開応
兆豊年人髄採又有紫粉二色按紫粉二色者ハ
モチツツジ也
石巌　キリシマ
杜鵑花　サツキ独往篇曰杜鵑花詩山花何自苦却以
杜鵑名見即春魂断無頻月下声
紫躑躅　紫ツツジ　丈余ノ者アリ杖頭ニ柿葉ノ如ク
尖長ナル葉三枚攢リ附花ハ山茶ノ如ニシテ紫色
ツリガネツツジ　押上岩ノ上山中ニ生ス甚他ニモ
アリ高サ二三尺葉躑躅ノ如ク一処ニ五枚許聚リ
互生ス薄ク軟ニシテ山茶科ノ葉ノ聚ニ似タリ八十
八夜後ニ花ヲ開枝間ヨリ一寸許ノ茎出微毛アリ
末二差蕤ノ如キ花下垂ス末五弁ニシテ淡青色五弁
ノ内上三弁ノ端に紅斑点アリ中心細点アリ花後
躑躅ノ如キ実アリ
花林抄ツリカネ図　（花林抄＝長生花林抄＝錦繡枕）

アンスリウム

白く涼しげなアンスリウムは同じ白色のかごでよりさわやかに飾ってみてはいかがでしょう。この時期の贈り物にもぴったりです。

背の高い陶器鉢に植え込むとスタイリッシュに楽しめます。お気に入りの一鉢を見つけてみてはいかがでしょう。

毎年やってくる父の日、今年は6月19日です。忘れていませんよね？毎年贈っているとそろそろ何を贈ったらいいのやらと悩むことありませんか？今年の父の日は、素敵なグリーンを贈ってみてはいかがでしょう。

そこで今回ご紹介するのは、つややかな葉が目を惹くアンスリウムです。花のように見える鮮やかに色づいた部分は苞と呼ばれ、初夏から長く美しい姿で楽しませてくれます。苞だけでなく、年中鮮やかな緑を楽しませてくれるアンスリウムは室内での生育に向いているので、インテリアとしてお部屋のアクセントにもぴったりです。アンスリウムの育て方はとっても簡単！直射日光は必要なく、レースカーテン越しの柔らかな光の当たるところで管理し、土が乾いたらしっかりと水を与えます。受け皿に水がたまったら根腐れの原因となりますので捨ててあげてくださいね。あとは春～秋の成長期には、置くタイプの肥料を与えるとGOOD。

父の日ギフトはアンスリウムに決めた！
ではアンスリウム、どんな種類があるでしょうか。
色は赤や白、紫、ピンクなどがあります。ひと言に“赤”といっても様々。かっこいい深い赤やぱっと明るく軽やかな赤、オレンジ交じりのネオンな赤などがあります。花にみえる苞の大きさもドンと大きく存在感のあるものや細かく小ぶりなもの、細長く繊細な線を描くものとその種類は豊富です。

贈る相手を想い、どんな形が合うかな、どんな色が好みかなと、悩みながら決めるのもギフト選びの醍醐味ですよね。ギフト用にはもちろん、ご自身の癒しにもぜひいかがでしょうか。